

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2002-101076

(P2002-101076A)

(43)公開日 平成14年4月5日(2002.4.5)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード(参考)
H 0 4 L	5/16	H 0 4 L	5 K 0 1 8
	7/00		H 5 K 0 2 9
	29/08	25/02	3 0 2 Z 5 K 0 3 4
	25/02	13/00	3 0 7 B 5 K 0 4 7

審査請求 未請求 請求項の数13 O L (全 24 頁)

(21)出願番号 特願2000-287050(P2000-287050)

(22)出願日 平成12年9月21日(2000.9.21)

(71)出願人 000001007

キヤノン株式会社

東京都大田区下丸子3丁目30番2号

(72)発明者 秋山 哲

東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キヤ
ノン株式会社内

(74)代理人 100077481

弁理士 谷 義一 (外1名)

Fターム(参考) 5K018 AA02 BA05 CA03 FA03 FA06

5K029 AA02 CC01 DD02 EE06 GG07

HH01 HH26 KK01 KK11 KK24

5K034 AA06 DD05 MM05 PP01

5K047 AA13 BB05 GG03 KK03 KK17

MM62

(54)【発明の名称】 シリアル通信システム、シリアル通信装置、シリアル通信方法、および、シリアル通信制御プログラムを記録した媒体

(57)【要約】

【課題】 装置間で送受信のタイミングがずれた場合の通信不良を早期に検知すること。外部からのノイズの影響を受けにくくすること。

【解決手段】 送信用データを送信用ラインからデータ信号線を介して外部に送信するに際し、送信中における送信用ラインの送信信号レベル、開放状態にある受信ラインの受信信号レベルを検出し、検出した送信信号レベルと受信信号レベルとを比較し、該レベル値が異なっている場合には通信異常と判断する。

